

子育て支援に関するニーズ調査

～ご協力のお願い～

この調査は、国の子ども・子育て支援法に基づき、平成30年度中に全国の市町村で実施されているものです。本市におきましても、教育・保育や地域における子育て支援に関する事業の利用状況や、今後の利用希望などを把握するため、「子育て支援に関するニーズ調査」を実施させていただきます。

調査の結果は、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長できることを目的に策定する「第2期富田林市子ども・子育て支援事業計画」〔平成32年（2020年）4月から5年計画〕に活用させていただきます。

回答は無記名とさせていただきますので、個人を特定したり、他の目的に使用したりすることはありません。本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年3月

富田林市

1 調査の対象

就学児童が属する1,000世帯（無作為抽出）

※平成31年2月1日時点の住民基本台帳の中から無作為に抽出させていただき、ご協力をお願いしています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- ・当てはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、数字を記入するところや、ご意見を記入するところもあります。
- ・時刻を記入するところでは、24時間表記でお願いいたします。
（例）9：00～18：00、17：00まで など
- ・ご記入いただいた調査票を三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて、

3月20日（水）までに ご返送ください。（切手は不要です）

調査内容についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。

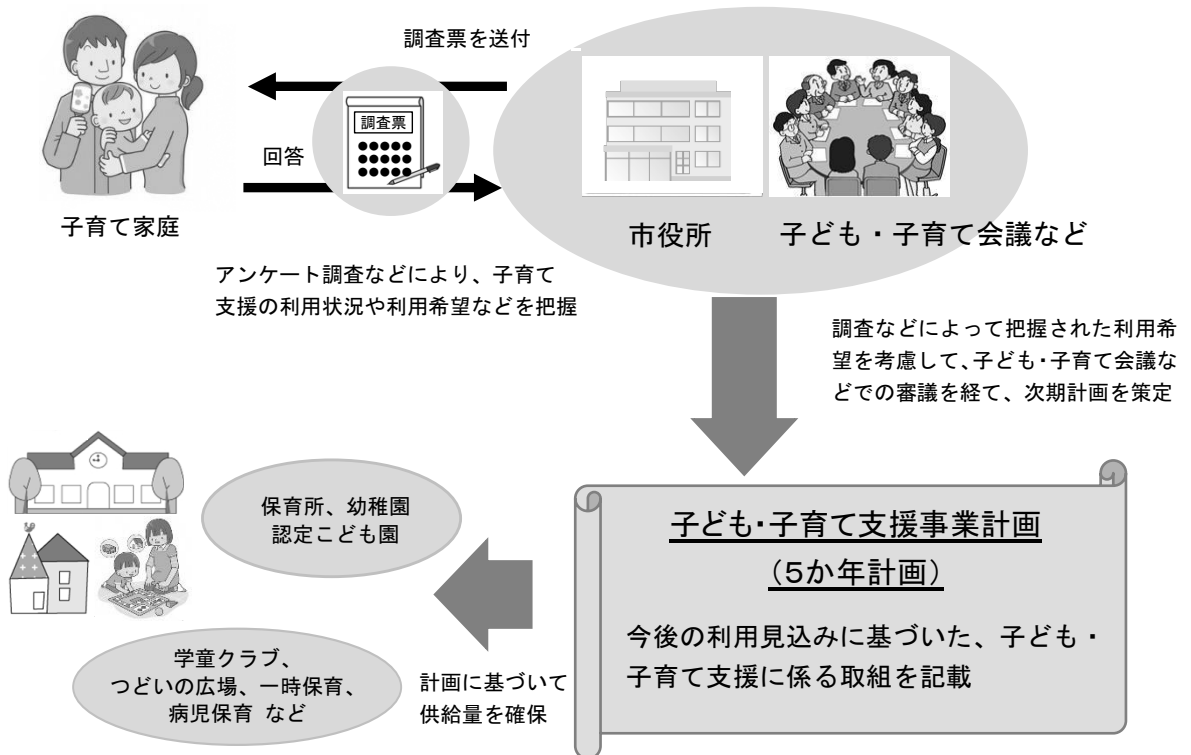
【問い合わせ先】 富田林市 子育て福祉部 こども未来室

電話：0721-25-1000（内線203）

FAX：0721-24-8976



いただいたご回答は、本市の子育て支援の充実に生かされます。



★★ 「封筒のあて名のお子さん」についてご回答ください ★★

「封筒のあて名のお子さん」の平成31年3月1日時点の状況や、4月以降の希望についてご回答をいただきますよう、お願いいたします。

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------------------------------------|--------------|-------------|-------------|
| 1. 富田林小学校区 | 2. 新堂小学校区 | 3. 喜志小学校区 | 4. 大伴小学校区 |
| 5. 彼方小学校区 | 6. 錦郡小学校区 | 7. 川西小学校区 | 8. 東条小学校区 |
| 9. 高辺台小学校区 | 10. 久野喜台小学校区 | 11. 寺池台小学校区 | 12. 伏山台小学校区 |
| 13. 喜志西小学校区 | 14. 藤沢台小学校区 | 15. 小金台小学校区 | 16. 向陽台小学校区 |
| 17. 小学校区がわからない() ※町名などを記入(例)常盤町、新家など | | | |

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの学年をお選びください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|

問3 あて名のお子さんを含めて、お子さんは何人いらっしゃいますか。(() 内に数字を記入)

お子さんの人数()人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(あて名のお子さんからみた関係で、○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 配偶者(夫または妻)がいる | 2. 配偶者(夫または妻)はいない |
|------------------|-------------------|

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(あて名のお子さんからみた関係で、○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族に子どもをみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族に子どもをみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. いる/ある → 【問8-1へ】 | 2. いない/ない → 【問9へ】 |
|--------------------|-------------------|

◆問8で「1.いる／ある」と答えた方にうかがいます。

問8-1 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人（場所）は、誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

1. 配偶者（夫または妻）・パートナー	2. 親族（祖父母など）
3. 隣近所の人、地域の知人、友人	4. 職場の人（上司・同僚など）
5. 学校の保護者の仲間	6. 学校の先生
7. 学童クラブの指導員	
8. つどいの広場 ^(※) 、地域子育て支援センター ^(※) 、児童館などの子育て支援施設や、NPOなどの子育て支援団体	
9. 音楽教室やスポーツクラブ、学習塾など、習い事の指導者や先生	
10. かかりつけの医師・看護師	
11. インターネットやSNSを通じた知人・友人	
12. 市の子育て支援の担当窓口（こども未来室など）	
13. 民生委員・児童委員、主任児童委員	
14. その他（ ）	
15. 特にない	

※「つどいの広場」・「地域子育て支援センター」とは？：主に0～3歳の乳幼児とその保護者が気軽に集い、親子で交流したり、育児について相談したりできる場で、さまざまな子育て講座も実施しています。

・つどいの広場 ：「ほっとひろば」・「すこやかひろば」・「ひだまり」がそれに当たり、市内7か所に設置しています。

・地域子育て支援センター：富貴の里保育園・梅の里保育園の2か所に設置しています。

4. 封筒のあて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（父子家庭の回答は不要）をうかがいます。（〇は1つ）

※「就労」には、自営業、家族従事者の方も含まれます。

1. フルタイム ^(※) で就労中である	}	【問10へ】	【問9-1へ】
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
3. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）で就労中である			
4. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	【問10へ】	【問9-1へ】
6. これまで就労したことがない			

※「フルタイム」とは？：「1週5日程度・1日8時間程度の就労」のことをさします。

◆問9で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
家を出る時刻（ : ）	帰宅時刻（ : ） ※24 時間表記

問10 あて名のお子さんの父親の現在の就労状況（母子家庭の回答は不要）をうかがいます。（○は1つ）

※「就労」には、自営業、家族従事者の方も含まれます。

1. フルタイム ^(※) で就労中である	}	【問10-1へ】
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
3. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）で就労中である		
4. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	【問11へ】
6. これまで就労したことがない		

※「フルタイム」とは？：「1週5日程度・1日8時間程度の就労」のことをさします。

◆問10で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
家を出る時刻（ : ）	帰宅時刻（ : ） ※24 時間表記

◆問9または問10で、「3.」、「4.」（フルタイム以外（パート・アルバイトなど）で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問11 フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つ）

（1）母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）の就労を続けることを希望
4. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）をやめて子育てや家事に専念したい

（2）父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）の就労を続けることを希望
4. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）をやめて子育てや家事に専念したい

◆問9または問10で、「5.」または「6.」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。

問12 就労したいという希望はありますか。（○は1つ） ※（ ）内には数字を記入

(1) 母親

1. 就労の予定はない			
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい			
→希望する就労形態			
<table border="0"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">ア. フルタイム</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">イ. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム	イ. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）	→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
ア. フルタイム			
イ. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）			
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間			

(2) 父親

1. 就労の予定はない			
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい			
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい			
→希望する就労形態			
<table border="0"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">ア. フルタイム</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">イ. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;">→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム	イ. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）	→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
ア. フルタイム			
イ. フルタイム以外（パート・アルバイトなど）			
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間			

5. 封筒のあて名のお子さんが病気の際の対応についてうかがいます。

問13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休むことはありましたか。

1. あった → 【問13-1へ】	2. なかった → 【問14へ】
-------------------	------------------

問13-1 あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休んだ場合、この1年間に行った対処方法はどれですか。（当てはまる番号すべてに○）また、対処した日数を記入してください。

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

対処の方法	日数（この1年間）
1. 父親が仕事などを休んで子どもを ^み 見た → 【問13-2へ】	（ ）日
2. 母親が仕事などを休んで子どもを ^み 見た → 【問13-2へ】	（ ）日
3. 父親または母親のうち、就労していない方が子どもを ^み 見た	（ ）日
4. （同居を含む）親族・知人・友人などに子どもを ^み せてもらった	（ ）日
5. ベビーシッターを利用した	（ ）日
6. 病児・病後児のための保育施設 ^(※) を利用した	（ ）日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	（ ）日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）日
9. その他（ ）	（ ）日

※「病児・病後児のための保育施設」とは？：子どもが病気にかかり、保護者も仕事などで子どもを^みられない時に、病気の子どものを一時的に保育する事業です。本市では、富田林病院内の保育施設「なでしこ保育園」で病児保育（回復期や症状の安定期に限る）を実施していますが、病後児保育は実施していません。

◆問 13-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をした方にうかがいます。

問 13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。
 (○は1つ) ※問 13-1 で対処した日数のうち何日利用したいかを()に数字を記入。

1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい ⇒ () 日 2. 利用したいとは思わない → 【問 13-3 へ】

◆問 13-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をした方にうかがいます。

問 13-3 そう思われる理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 病気の子どもを家族以外の人に ^み てもらうのは不安である 2. 病気の子どもは家族が ^み るべきである 3. サービスの質に不安がある 4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない 5. 利用料がかかる、高い 6. 利用料がわからない 7. 病児・病後児保育のことを知らなかった 8. 父母が仕事を休んで対応できる 9. その他 () 10. 特に理由はない

6. 封筒のあて名のお子さんの一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 14 この1年間に、保護者の都合や用事により、あて名のお子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(当てはまる番号すべてに○)

また、あった場合はその対処方法ごとの番号に○をつけ、この1年間の対処日数を記入してください。

※半日程度でも1日としてカウントしてください。

※宿泊を伴った場合は問 15 で回答してください。

対処の方法	日数 (この1年間)
1. 祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合を含む)	() 日
2. ファミリー・サポート・センター (登録会員 (地域の人) が子どもをみてくれるサービス) を利用した	() 日
3. トワイライトステイ (児童養護施設などで、夜間や休日に子どもを一時的に預かるサービス) を利用した	() 日
4. ベビーシッターなどの家事育児代行サービスを利用した	() 日
5. その他 ()	() 日
6. なかった	

問 15 この1年間に、保護者の都合や用事により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。（当てはまる番号すべてに○）
また、あった場合はこの1年間の泊数を記入してください。

対処の方法	泊数（この1年間）
1. 祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合を含む）	（ ）泊
2. ショートステイ（児童養護施設などで一定期間子どもを預かるサービス）を利用した	（ ）泊
3. ベビーシッターなどの家事育児代行サービスを利用した	（ ）泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
6. その他（ ）	（ ）泊
7. なかった	

7. 封筒のあて名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 放課後のお子さんの主な過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに、下欄の選択肢の中から当てはまる番号をそれぞれ1つだけ選んで（ ）内に記入してください。

ア. 終礼後～17時 （ ）	イ. 17～19時 （ ）
ウ. 19～21時 （ ）	エ. 21時以降 （ ）

1. 学童クラブ^(※)で過ごす
 2. 児童館など公共の施設で過ごす
 3. ファミリー・サポート・センターを利用する
 4. 家族や親族と自宅などで過ごす
 5. 自宅か友だち宅で遊んだり勉強したりして過ごす
 6. 学習塾や習い事へ行く
 7. ベビーシッターなどの家事育児代行サービスを利用する
 8. その他（ ） ※具体的な場所を記入

※「学童クラブ」とは？：保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童に対して、放課後に適切な遊びや生活の場を提供しながら預かることで、子どもの健全育成を図ります。本市では、すべての市立小学校に開設しており、小学1年生～6年生を対象に放課後から19時まで利用していただけます。ただし、日曜日・祝日は開設していません。なお、利用には一定の条件と利用料が必要です。

◆学童クラブを利用している方（問 16 で「1. 学童クラブで過ごす」を選んだ方）にうかがいます。

問 16-1 学童クラブの利用について、平日における最も多いパターンの利用日数と1日あたりの利用時間をお答えください。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在の利用

※24 時間表記

1 週当たり () 日 1 日 () 時間 (:) から (:) まで

(2) 希望の利用

※24 時間表記

1 週当たり () 日 1 日 () 時間 (:) から (:) まで

◆学童クラブを利用している方（問 16 で「1. 学童クラブで過ごす」を選んだ方）にうかがいます。

問 16-2 学童クラブの利用について、土曜日、日曜日・祝日の利用希望はありますか。（それぞれ○は1つ）

(1) 土曜日の利用希望

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯 ※24 時間表記

(:) から (:) まで

(2) 日曜日・祝日の利用希望

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい

利用したい時間帯 ※24 時間表記

(:) から (:) まで

◆問 16-2 の (1) もしくは (2) で、「2.」または「3.」（利用したい）に○をつけた方にうかがいます。

問 16-3 利用したい理由は何ですか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 仕事があるため

2. 平日にできない用事をまとめて済ませるため

3. 家族・親族の介護や手伝いが必要なため

4. 休息・リフレッシュのため

5. その他 ()

◆学童クラブを利用していない方（問 16 で「1. 学童クラブで過ごす」を選ばなかった方）にうかがいます。

問 16-4 現在、「学童クラブ」を利用していない理由は何ですか。（○は1つ）

1. 学童クラブを利用する条件を満たしていない

2. 保護者が子どもの面倒をみている

3. 祖父母などの親族が子どもの面倒をみている

4. 近所の人や保護者の友人・知人が子どもの面倒をみている

5. 利用したいが、時間帯の条件が合わない

6. 利用したいが、利用料がかかるなど経済的な理由で利用できない

7. 子どもが放課後に習い事をしている

8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけで過ごせる

9. その他 ()

◆学童クラブを利用していない方（問 16 で「1. 学童クラブで過ごす」を選ばなかった方）にうかがいます。

問 16-5 今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、「学童クラブ」を今後、利用したい、または、利用する予定がありますか。（○は1つ）

※時間は、必ず(例)18:00のように24時間表記でご記入ください。

- | |
|----------------------------------------------------------|
| 1. 今後、利用したい（利用する予定がある） 週（ ）日 下校時から（ : ）まで |
| 2. 今後も利用しない |

◆すべての方にうかがいます。

問 16-6 春休み・夏休み・冬休みなどの長期休業中のみ「学童クラブ」を利用することを希望しますか。
（○は1つ）

- | |
|---------------------|
| 1. 長期休業中のみ利用したい |
| 2. 長期休業中のみ利用は考えていない |

8. ひとり親家庭への支援や施策についてうかがいます。

◆問 17～問 18 は、現在、ひとり親家庭の方にうかがいます。 →【該当しない方は、問 19 へお進みください】

問 17 ひとり親家庭の生活の安定と自立促進を図るため、本市が実施している次の支援や施策を知っていますか。（当てはまる番号すべてに○）

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 「ひとり親家庭相談」…市役所内に母子・父子自立支援員を配置し、離婚前相談、養育相談、資格取得支援、就労支援、貸付制度などの相談に応じています。 |
| 2. 「母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金事業」…ひとり親家庭の親の自立に向けて、就業に有利な資格を取得するために専門学校などで修業する場合、修業期間中の一定期間、給付金を毎月支給します。 |
| 3. 「母子・父子家庭自立支援教育訓練給付金事業」…ひとり親家庭の親の就業支援に向けて、仕事に必要な資格や技術を身に付けるために、指定された講座を受講した場合、受講料などの一部を助成します。 |
| 4. 「ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業」…ひとり親家庭の親または児童が高卒認定試験合格のための講座（通信講座を含む）を受講し、これを修了および合格した場合、受講料などの一部を助成します。 |
| 5. 「母子・父子・寡婦福祉資金の貸付」…大阪府が実施する修学資金、就学支度資金、生活資金などの貸付制度の相談や申請を受け付け、生活の安定を支援しています。 |
| 6. すべて知らなかった |

問 18 次の支援や施策についての利用意向をうかがいます。（当てはまる番号それぞれに○）

支援や施策 (本市で未実施の支援や施策もあります)	利用したい (必要なときには利用したい)	利用しない (必要ない)	関心がある (内容を詳しく知りたい)
ア. 就労支援	1	2	3
イ. ご自身の修学支援	1	2	3
ウ. ご自身の技能・資格習得支援	1	2	3
エ. 各種相談支援	1	2	3
オ. 経済的支援	1	2	3
カ. 養育費の確保支援	1	2	3
キ. 住宅支援	1	2	3
ク. 家事支援	1	2	3
ケ. 育児・子育て支援	1	2	3
コ. 子どもの学習支援	1	2	3
サ. 子どもの居場所（子ども食堂など）	1	2	3

9. 子育てに関する情報源についてうかがいます。

問 19 子育てに必要な情報をどのようなところから入手していますか。（当てはまる番号すべてに○）

1. 市の広報誌やパンフレット
2. 市のウェブサイトや子育て応援サイト「TonTon」
3. 子育て雑誌、育児書
4. テレビ、ラジオ、新聞
5. 友人・知人からの情報
6. インターネットやSNS（ブログ、ツイッター、フェイスブックなど）
7. 隣近所、地域の人
8. 親族（きょうだい、祖父・祖母、おじ・おばなど）
9. 幼稚園、保育所、学校、またはその保護者の仲間
10. つどいの広場や地域子育て支援センター、子育てサークル、またはその保護者の仲間
11. その他（）
12. 情報の入手先がない、または情報の入手先や手段がわからない

10. 本市の子育て支援全般についてうかがいます。

問 20 お子さんを本市でこれまで育ててこられた中で、子育てに関する次の点についてどのように考えますか。（それぞれの項目について、○は1つずつ）

項目	はい	いいえ	どちらでもない
ア. 幼児教育・保育の環境や子育て支援サービスに満足していますか	1	2	3
イ. 子どもがいても安心して働けると感じますか	1	2	3
ウ. 子どもにとって、本市が愛着のあるふるさととして認識され、成長できる環境にあると思いますか	1	2	3
エ. 障がいのある子どもを安心して育てられる環境であると感じますか	1	2	3
オ. ひとり親世帯や核家族世帯が、子どもを安心して育てられる環境であると感じますか	1	2	3
カ. 子育てが地域の人たちに支えられていると感じますか	1	2	3
キ. 公園や遊具など、遊び場が充実していると思いますか	1	2	3

問 21 富田林市は、子育てしやすいまちだと思いますか。（○は1つ）

1. 思う	2. 思わない
-------	---------

問 22 最後に、子育ての環境や支援に関して、ご意見や困りごとがありましたら、ご自由にご記入ください。

この調査票を三つ折りにして、同封の封筒に入れて、切手は貼らずに3月20日（水）までにご返送ください。
調査にご協力いただき、ありがとうございました。